

会議録

会議の名称	令和7年度第7回新城市若者議会
開催日時	令和7年10月27日（月）午後7時から午後9時まで
開催場所	市役所4階会議室
会議の内容	令和7年度第7回新城市若者議会 ・政策案共有と質疑応答 ・議決

1 政策案共有と質疑応答

各委員会から11月に答申予定の政策案について全体へ共有を行った。また、所属委員会以外のメンバーから政策内容について質問や意見があった。

新城広め隊委員会の政策内容について	質問：YouTube広告とは具体的にどのようなことをやるのか。 回答：動画視聴時に流れるインストリーム広告を想定している。対象年齢を絞って配信する。 質問：新規就農が難しいと言っている一方で農業を始めやすいというのはどういう意味か。 回答：市内の若者と市外の若者を比較したときに、市内の若者のほうが地域のつながりがあり周囲の人に相談しやすいため農業を始めやすいという意味で発言した。
余暇・趣味・居場所委員会の政策内容について	意見：私は、第3の居場所は、イチャイチャできる場所だと思っている。どんな場所にしたいかを考えると、もっと解像感が上がってくると思う。 質問：動画の公開方法は。 回答：学校で流してもらうことを検討している。 質問：チェーン店の誘致については、151号線が想定されると思うが、学校から遠いのではないか。 回答：チェーン店の誘致については、現時点では詳細を考えていない。答申後の後半で、誘致の可能性について自分たちで調べてみる。 質問：チラシの配布とはどういうことか。 回答：同窓会の時に市が若者に届けたい内容（移住定住関連など）のチラシを配布することを条件とすることで、市から情報を届けるきっかけになると考えている。 質問：70人の根拠は。また、いじやん券はどのように使

	<p>ってほしいか。</p> <p>回答：25歳成人式開催補助金の今年度予算が21万円である。その予算の中で設定した。補助金は、申請が大変のことであるため、いーじゃん券にすることで、活用の自由度がアップすると考えている。いーじゃん券は、食事代に使ってもらうこともできる。</p>
--	---

2 議決

各委員会は、質問や意見のあった内容について改めて話し合い、最終的な政策内容と予算を決定し、その結果を全体に共有した。議決に関しては、新城市若者議会条例第6条に基づき、議長進行のもと「答申すべき」「答申すべきでない」の2択で投票を行い、当日の出席委員の過半数で決した。以下は議決結果である。

● 新城広め隊委員会「食歴伝 新城の魅力を拡散事業」

政策：政策内容に変更なし

予算：変更なし

投票の結果：答申事業と決定

● 余暇・趣味・居場所委員会「れっつごーまちなみ！事業」「帰ってこりん！若者同窓会応援事業」

政策：ターゲットの年齢表記が分かりにくいため、修正する。また、同窓会応援制度の補助対象について、10名以上または同窓人数の2割以上が出席するものと発表したが、既存の25歳成人式開催補助金が2割以上ではなく、3割以上であったため、それに合わせて修正することとした。

予算：変更なし

投票の結果：答申事業と決定

終了時間：午後9時